

第101回定時株主総会

2023年6月22日

積水化学工業株式会社

監查報告

報告事項のご報告

連結売上高

2021年度実績

11,579 億円

2022年度実績

12,425 億円
(+845億円)

営業利益

2021年度実績

888億円

2022年度実績

916億円
(+27億円)

經常利益

2021年度実績

970 億円

2022年度実績

1,042 億円
(+72億円)

当期純利益

2021年度実績

370億円

2022年度実績

692億円
(+321億円)

高機能プラスチック (～22年9月)

耐火材料事業

耐火・不燃材料の製造・販売

CPVC関連事業

耐熱性、耐薬品性を要する配管材の
原料樹脂の製造・販売

クロスウェーブ製品

埋設施工により
雨水を地下に貯留する貯留材

グローバル従業員数：約650名



22年10月～



環境・ライフライン (～22年9月)

積水成型工業

押出・ブロー・延伸成型による
各産業向け樹脂加工製品の
製造・販売

SEKISUI KYDEX

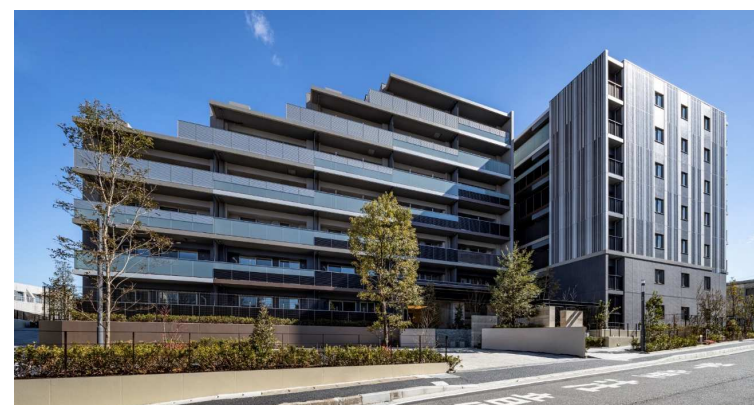
航空機内装材を中心とした
機能性プラスチックシートの
製造・販売

グローバル従業員数：約750名

- **新築、リフォーム、不動産、まちづくりの各事業が増収**
- **カンパニー過去最高売上を更新**
- **新築住宅事業での部材価格高騰の影響**



スマートハイム



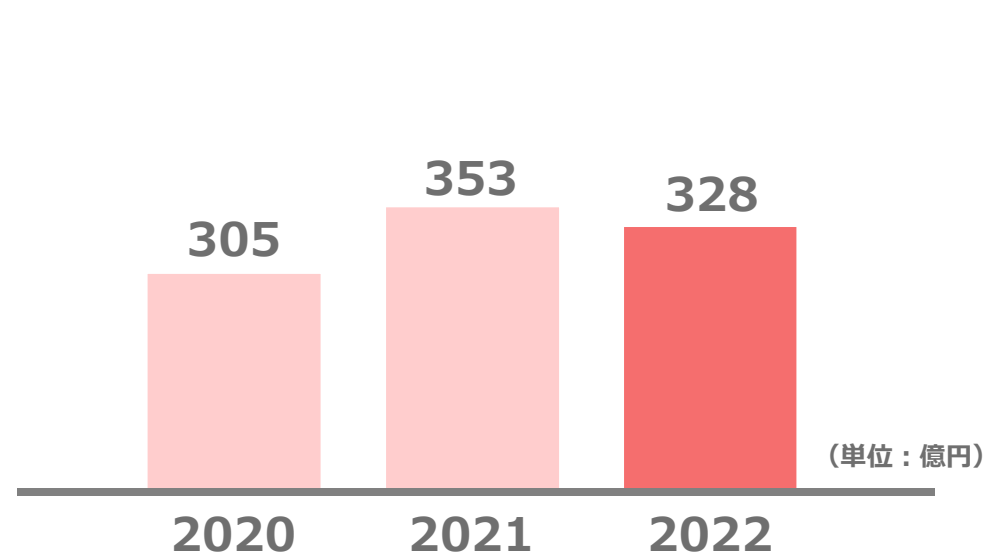
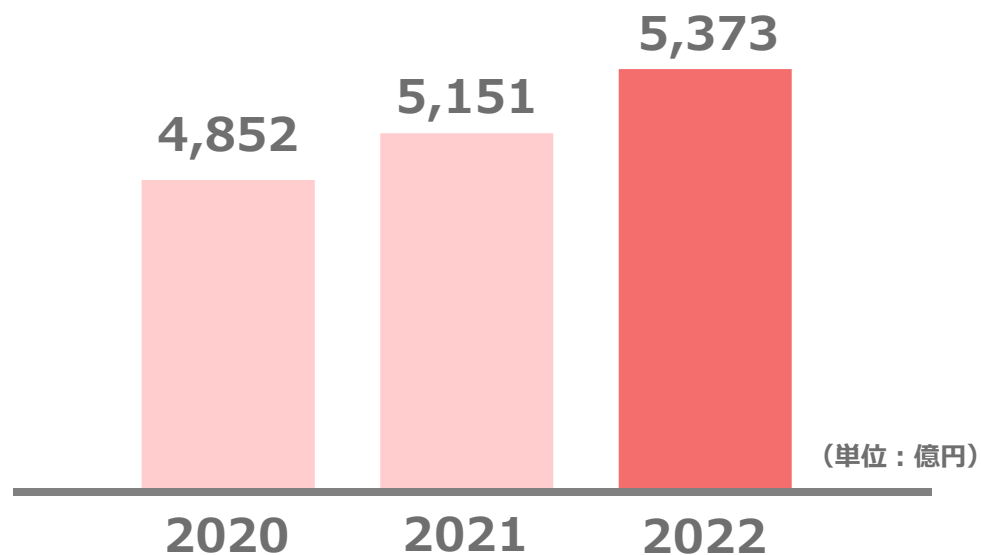
まちづくり

売上高

5,373億円
(+221億円)

営業利益

328億円
(-24億円)



- 国内非住宅市況が低調、第3四半期以降の住宅需要減少の影響
- 売値改善の進捗、半導体向け設備投資需要が堅調
- 営業利益は過去最高益を更新



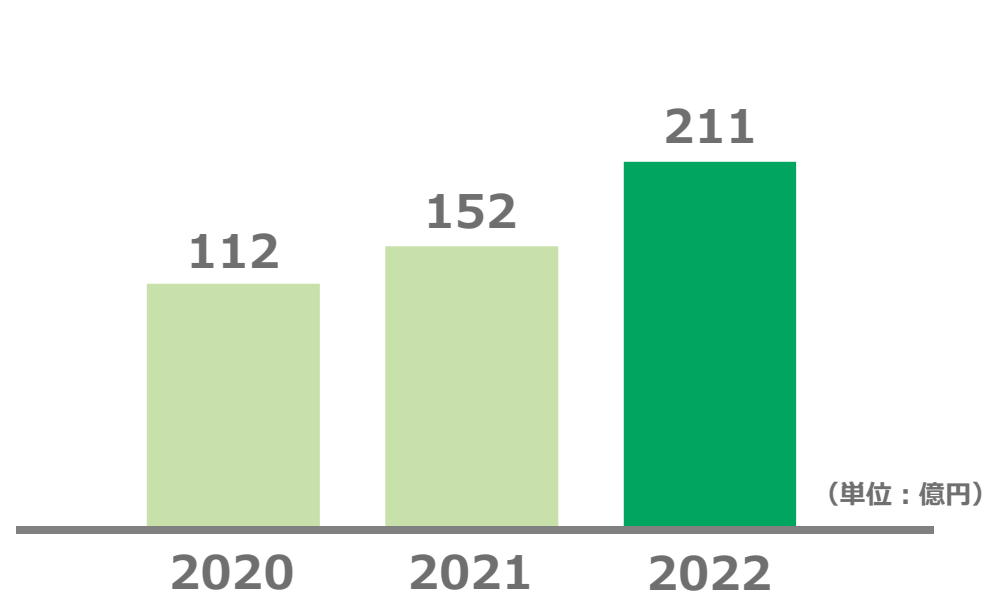
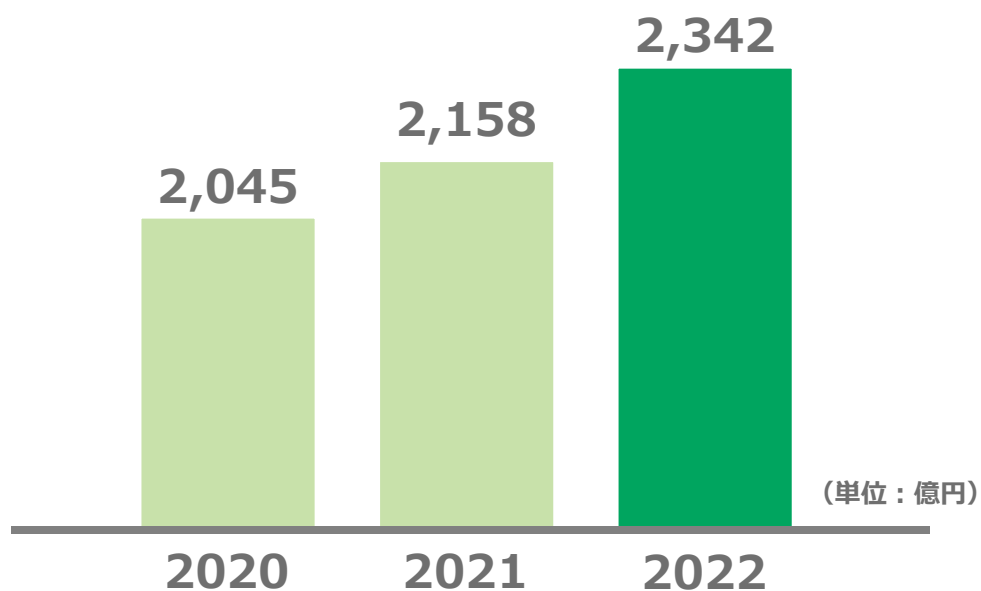
「プラントハイパーBK」

売上高

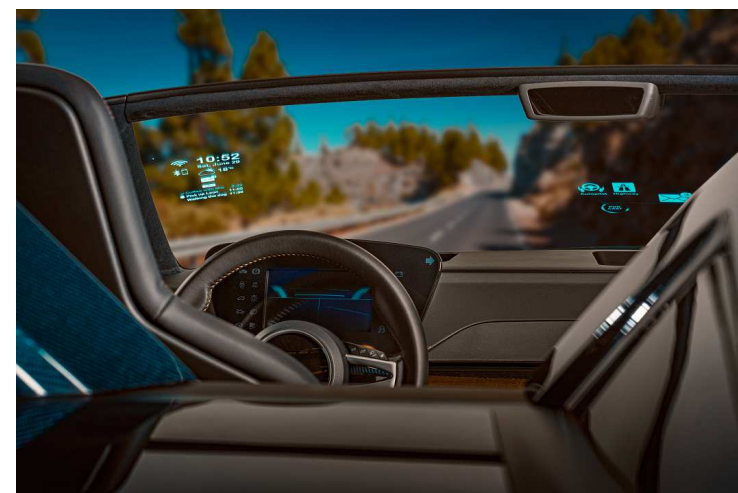
2,342億円
(+184億円)

営業利益

211億円
(+59億円)



- 中国でのロックダウンやウクライナ情勢に起因する自動車減産、スマートフォンの在庫調整
- 高機能品の拡販と売値改善、為替効果により増収
- 原材料価格の著しい高騰やエレクトロニクス市況の減退



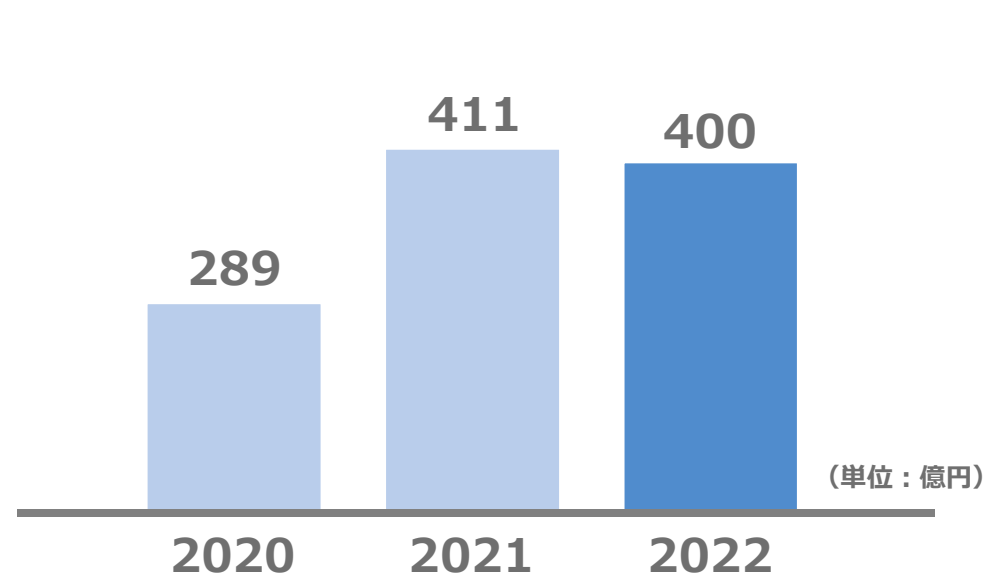
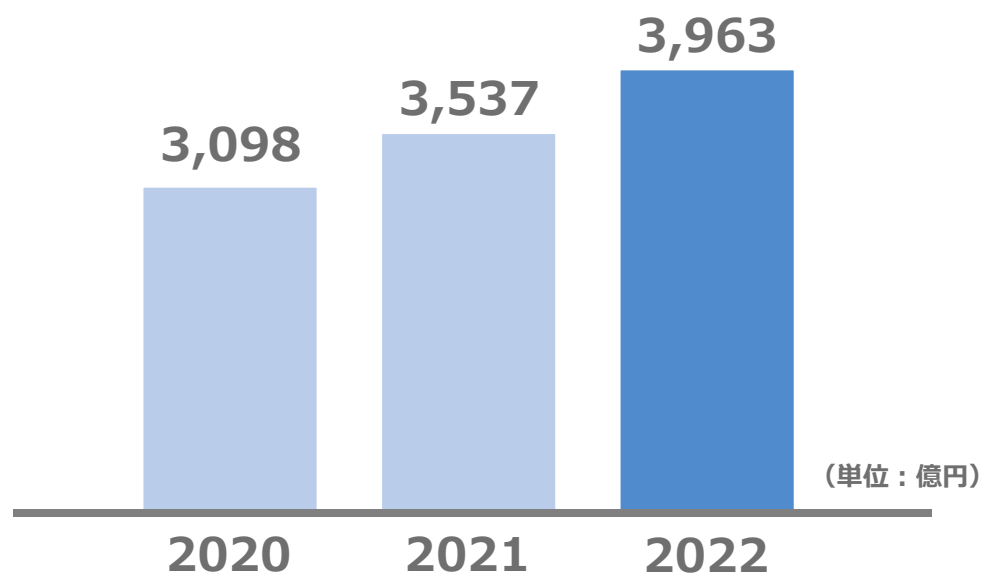
高機能中間膜「S-LEC」

売上高

3,963億円
(+426億円)

営業利益

400億円
(-10億円)

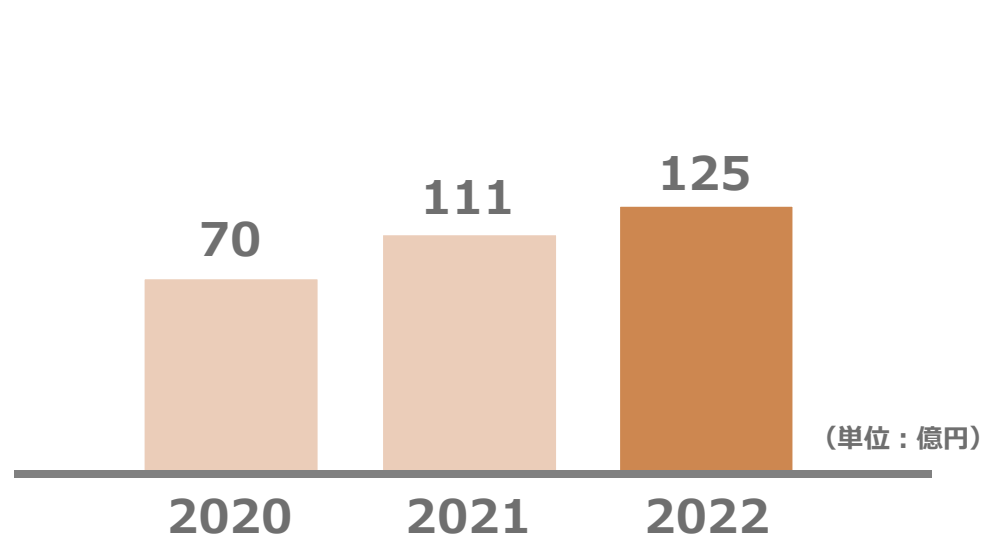
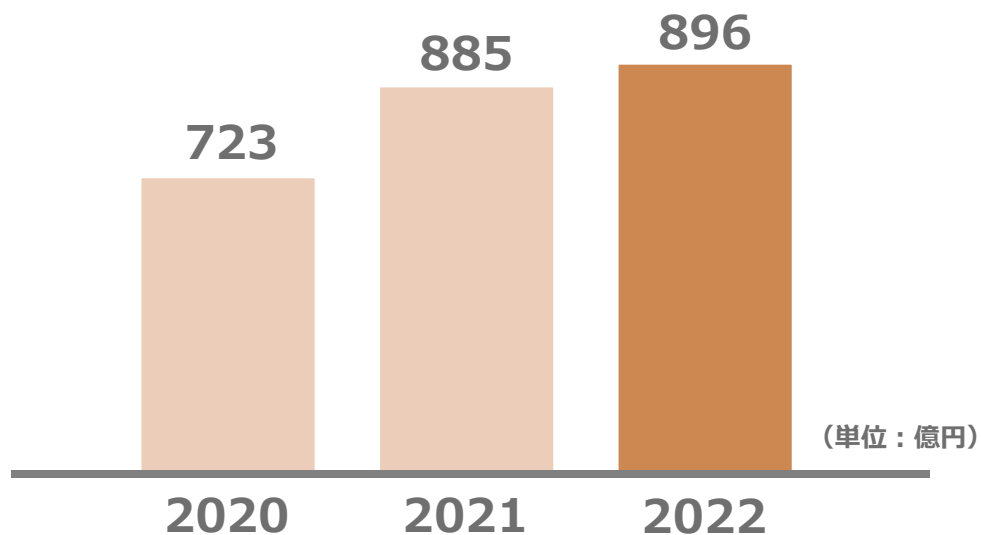


売上高

896億円
(+11億円)

営業利益

125億円
(+13億円)



ESG経営を中心に沿え、2030年の業容倍増を目指す

Innovation for the Earth

ESG経営を中心においた革新と創造

レジデンシャル
(住まい)

アドバンス
ライフライン
(社会インフラ)

イノベーティブ
モビリティ
(エレキ/移動体)

ライフ
サイエンス
(健康・医療)

加工・先取り変革

ひとりひとりの挑戦

企業統治

Drive 2.0

- The 2nd phase for 2030 -

- 方針 -

“持続的成長”と“仕込み充実”により、長期ビジョンの実現を目指す

- 基本戦略 -

企業価値向上への3つの取り組み

戦略的創造 Strategic Innovation **成長加速**

新事業領域の創出を目指した
仕込みの具現化

現有事業強化 Organic Growth **利益効率**

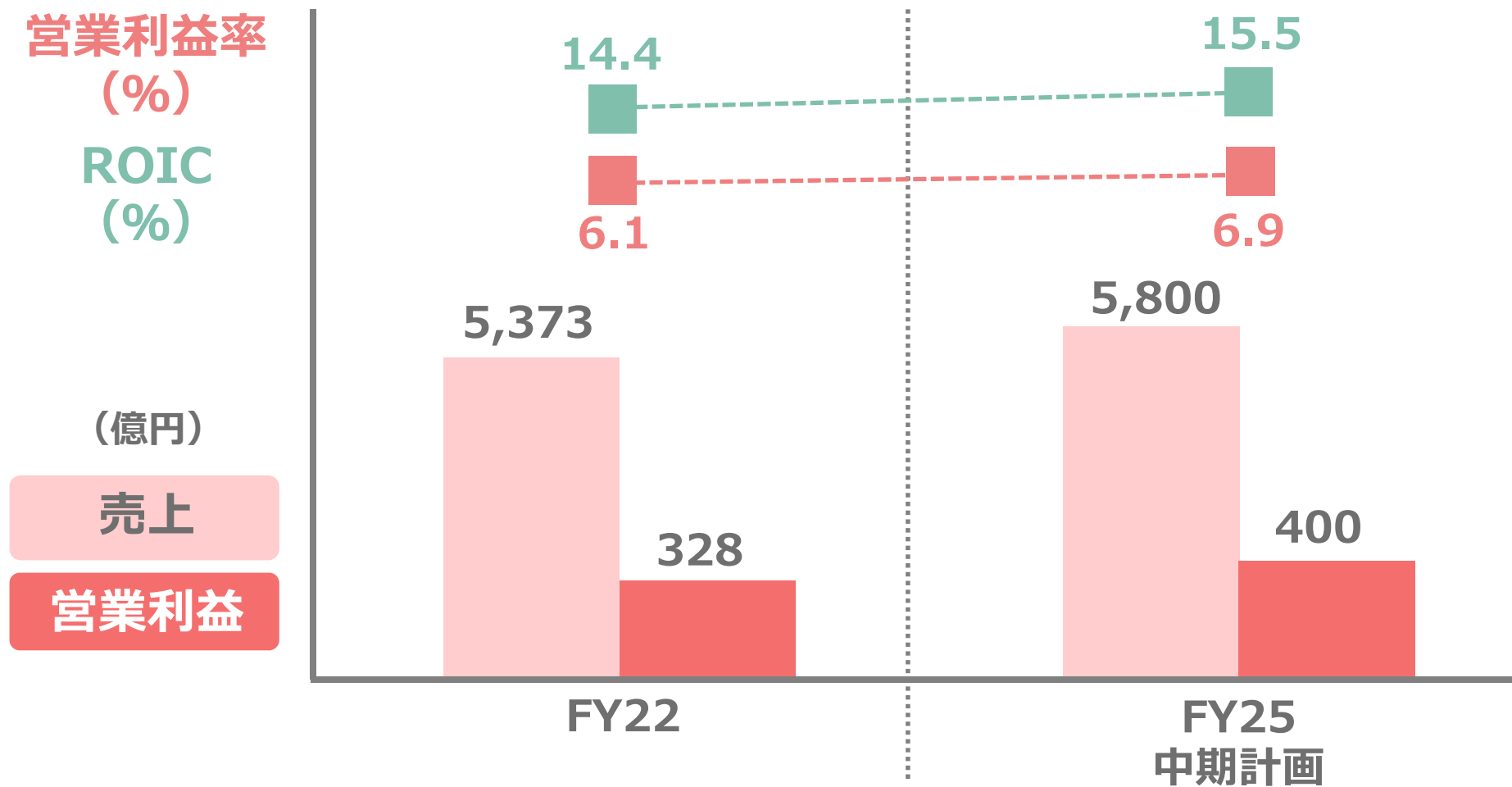
現有事業の着実な成長と
ポートフォリオの磨き上げ

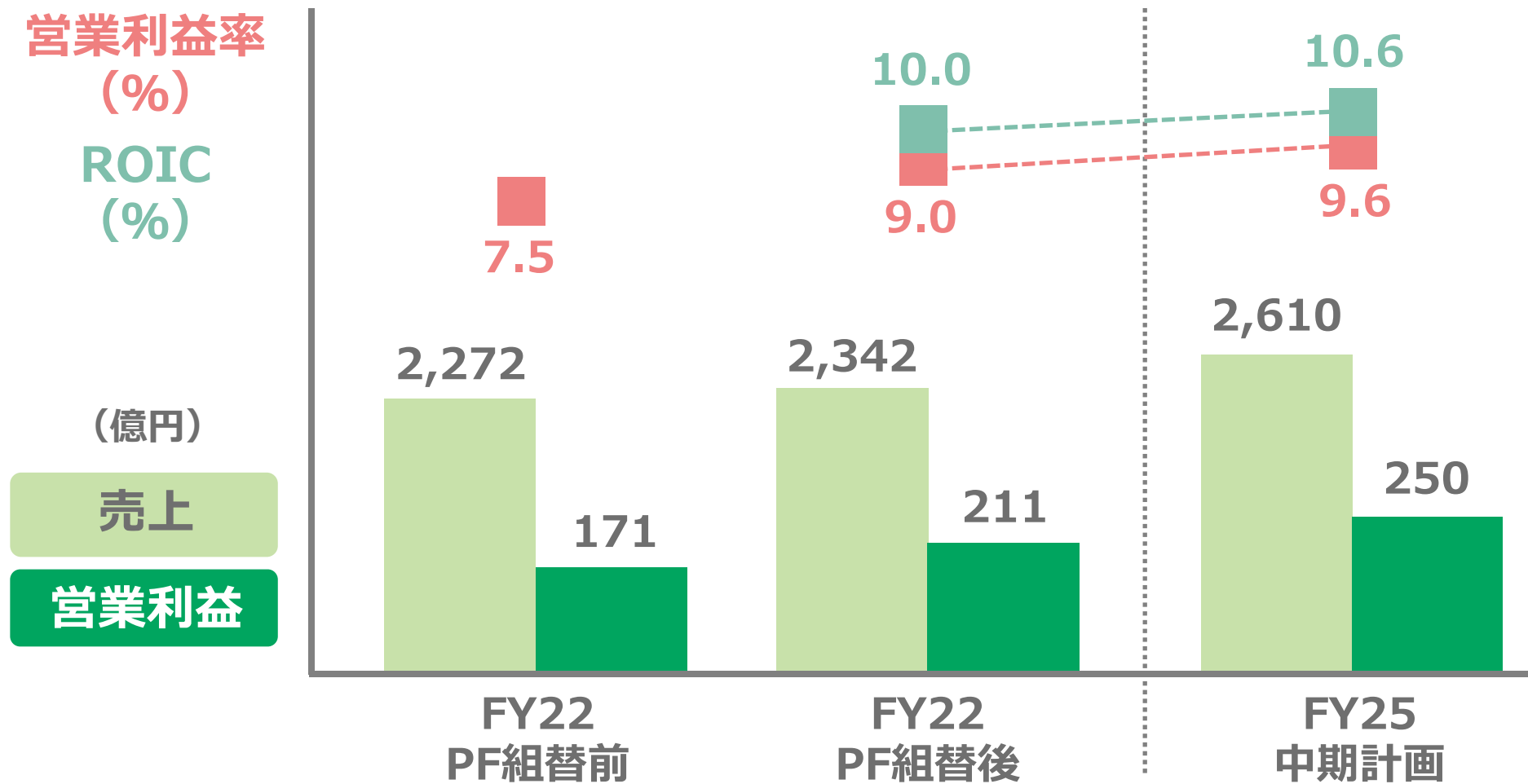
サステナビリティ貢献製品

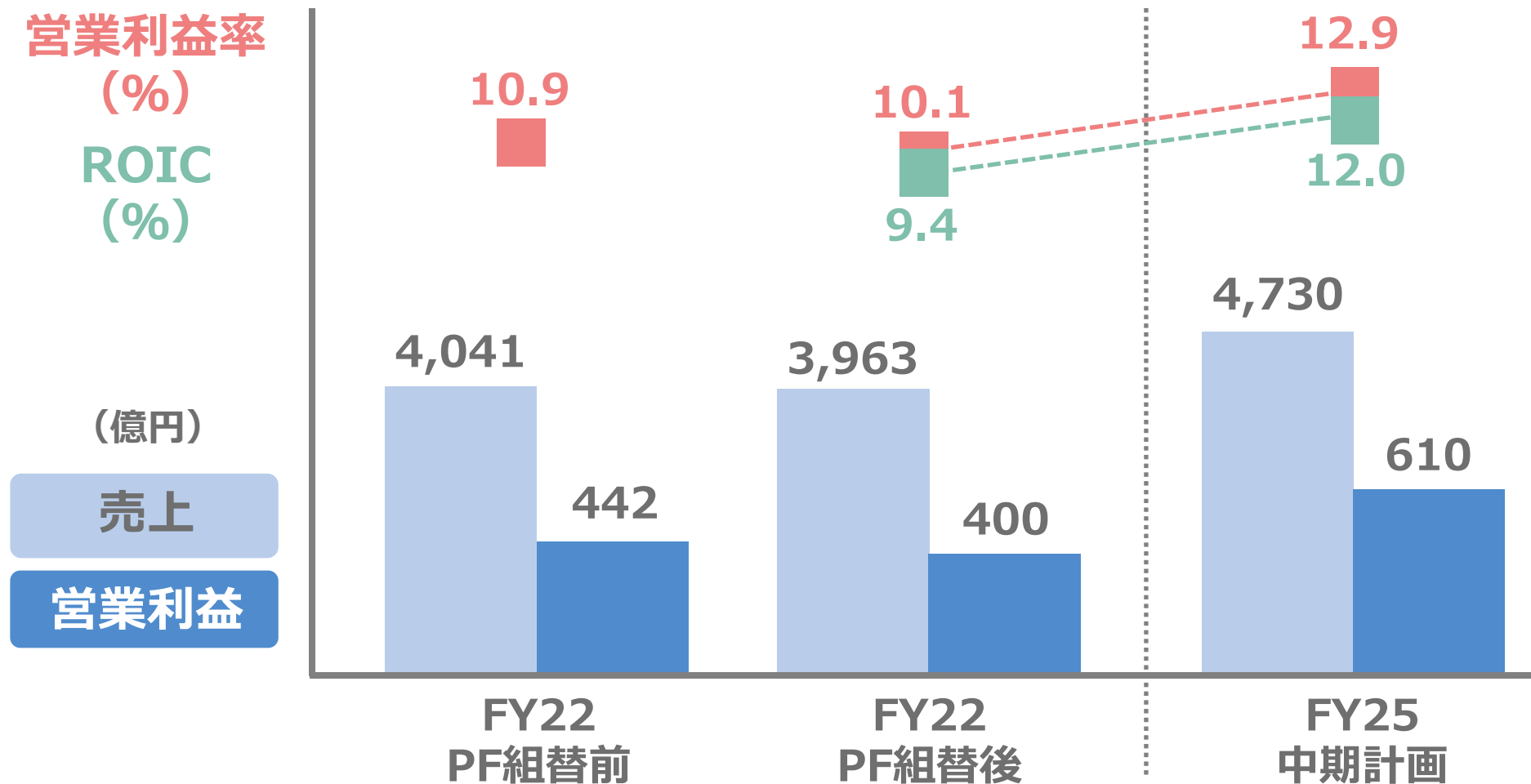
ESG経営基盤強化 Strengthen Sustainability **信頼性**

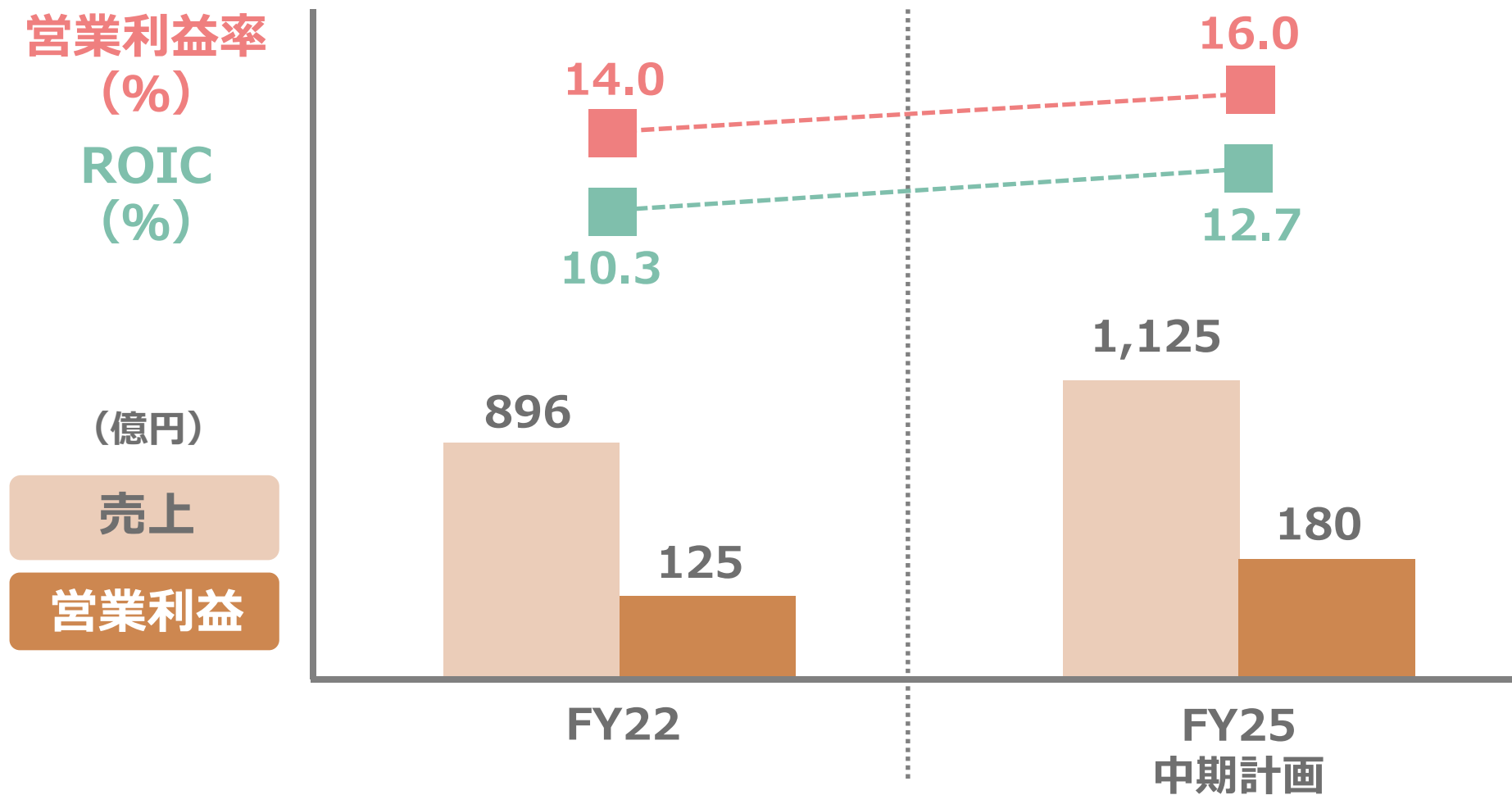
持続的成長と仕込み充実に資するESGマネジメント強化

項目	2025年度目標	
	中期経営計画	中期増分
売上高	14,100億円	+1,675億円
営業利益（率）	1,150億円（8.2%）	+233億円（+0.8%）
純利益	820億円	+127億円
ROIC（投下資本利益率）	8.5%	+0.9%
ROE（自己資本利益率）	11.0%	+1.0%
海外売上高（比率）	4,800億円（34%）	+1,049億円(+4%)
EBITDA (利払い前・税引前・減価償却前利益)	1,750億円	+329億円









項目	前中期実績	中期計画
戦略投資	417億円	(枠) 4,500億円
内 M&A等	0億円	(枠) 3,000億円
内 設備投資	417億円	1,500億円
ESG投資 (戦略設備投資・通常投資の内数)	314億円	300億円
通常投資	1,263億円	1,500億円
合計	1,680億円	6,000億円
研究開発費	1,126億円	1,400億円

剰余金の配当等に関する基本方針

**連結配当性向40%以上、
自己資本配当率(DOE)3%以上、
総還元性向50%以上、
安定的な配当と中長期的な
株式価値の向上を実現**

2023年度計画



(億円)	2022年度 実績	2023年度 計画	増加額
売上高	12,425	13,120	+694
営業利益	916	1,000	+83
経常利益	1,042	1,030	-12
当期純利益	692	700	+7

売上高・営業利益・当期純利益は過去最高更新へ

- ・スマート&レジリエンス、デザイン強化商品の投入
- ・リフォーム営業人員の増員や定期診断の拡充
- ・買取再販住宅「Beハイム」の拡大



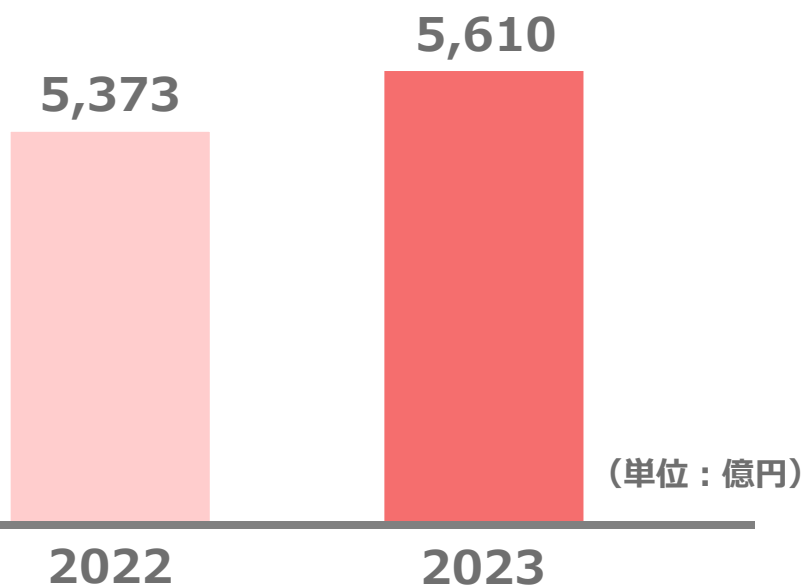
スマートパワーステーションFX



買取再販「Beハイム」

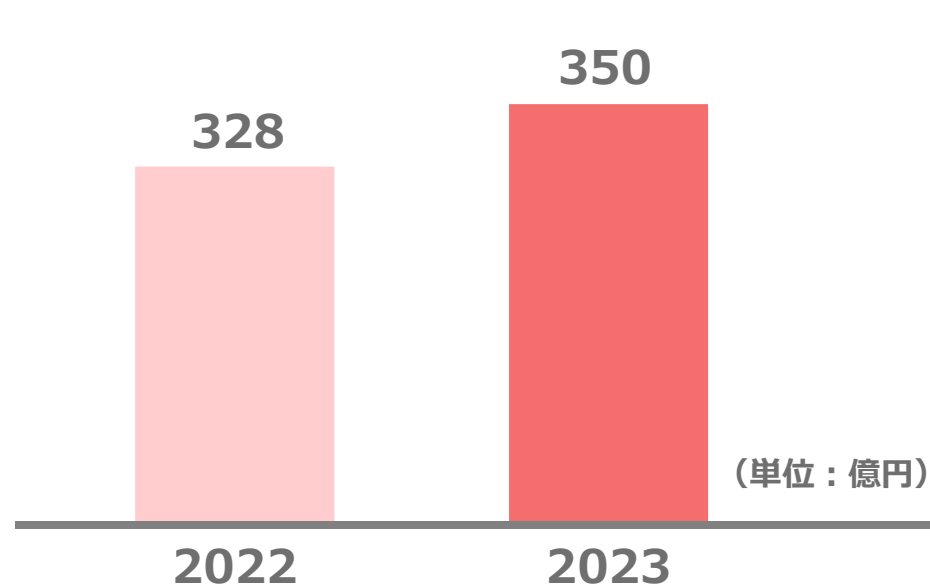
売上高

5,610億円
(+236億円)



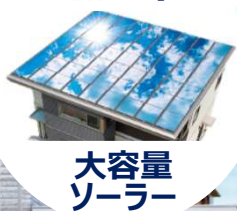
営業利益

350億円
(+21億円)

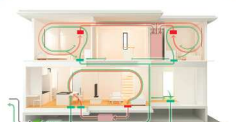


Smart 快適なニューノーマルの暮らし

創エネ



快適な
室内環境



快適エアリー

省エネ



HEMS

留守に備える



防犯システム



まちなみデザイン
ガイドライン

豪雨に備える



クロスウェーブ/
コンパクト
雨水浸透マス

断水に備える



飲料水
貯留システム

蓄エネ



蓄電池

長く続く安心



60年・長期サポート
システム

Resilience 災害時にも暮らしを守るインフラ

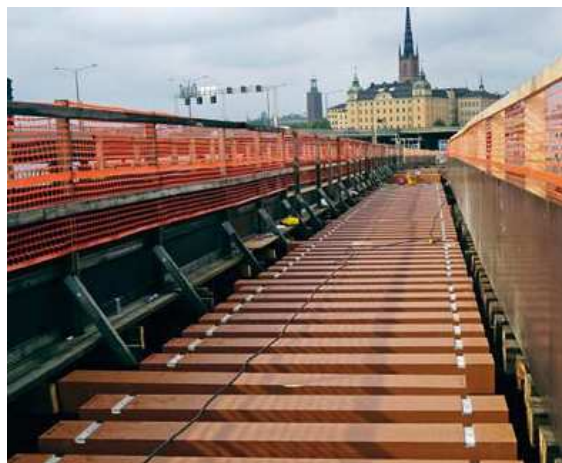


GOOD
DESIGN
AWARD
2022

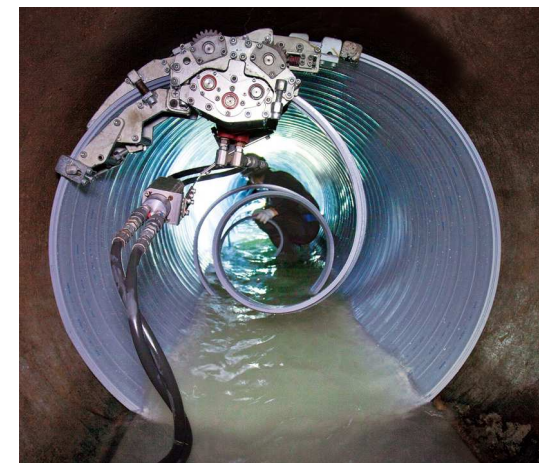
- ・重点拡大製品の拡販、海外事業の拡大
- ・事業ポートフォリオ組換えによる早期シナジー発現
- ・DXの高度活用によるものづくり・営業の生産性向上



ウレタン系現場発泡不燃材料
「パックスフレイム」



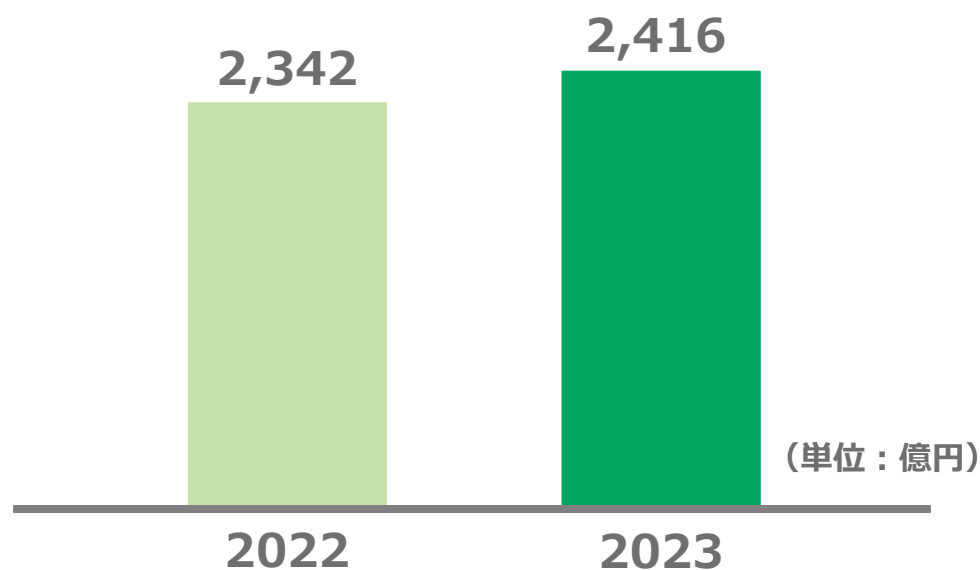
合成木材FFU製まくらぎ



管路更生「SPR-NX工法」

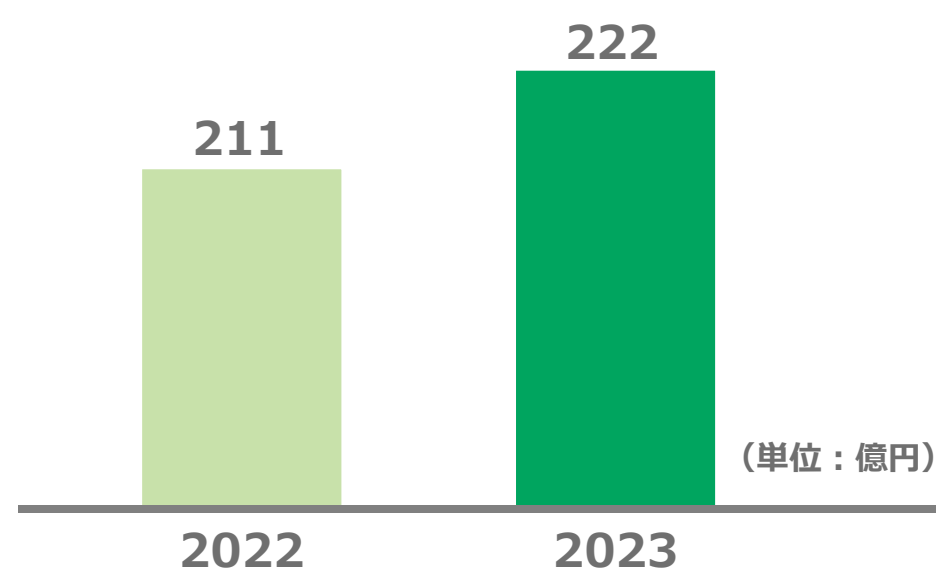
売上高

2,416億円
(+73億円)



営業利益

222億円
(+10億円)



エスロン耐火プラAD継手HGの特徴

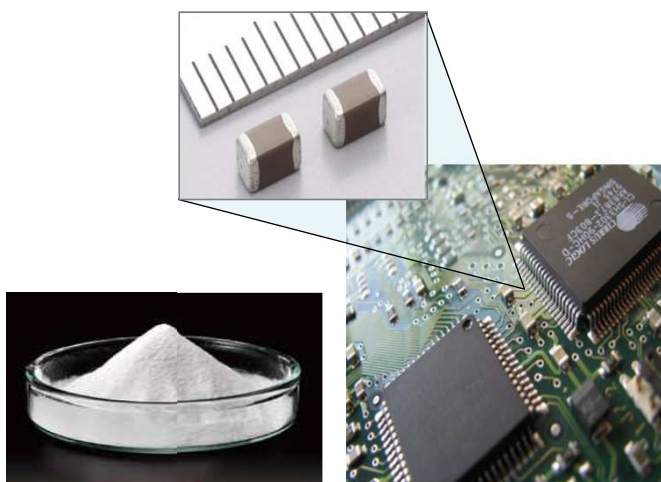
軽量・腐食レス

重量は鋳鉄継手の1/3。
プラスチック製のため腐食の心配もありません。



登録番号 : JR-BN-22003C

- ・成長施策にシフト推進、売値改善効果の継続
- ・非液晶分野での拡販加速と高機能中間膜の拡販
- ・施工省力化商品、環境対応製品の拡販



半導体製造工程材料



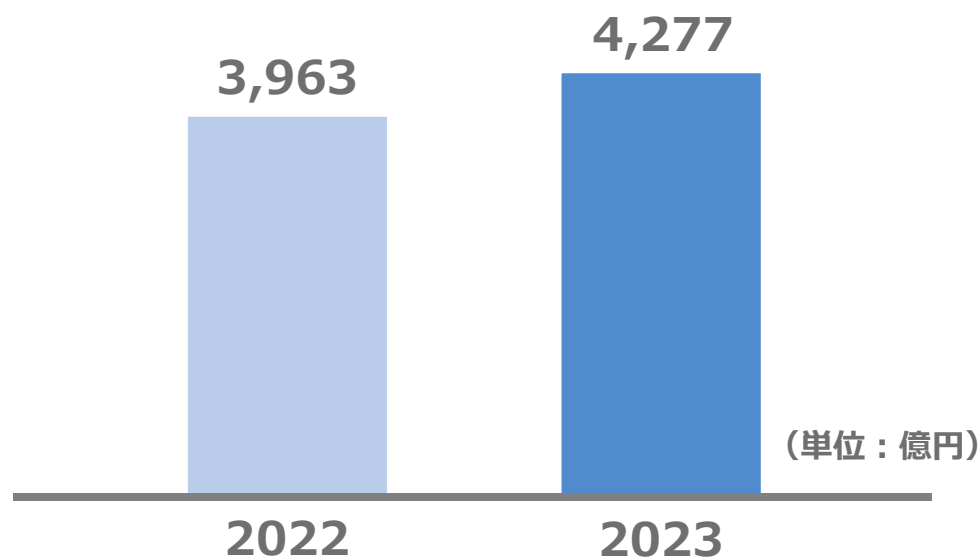
高機能中間膜



長尺クラフトテープ

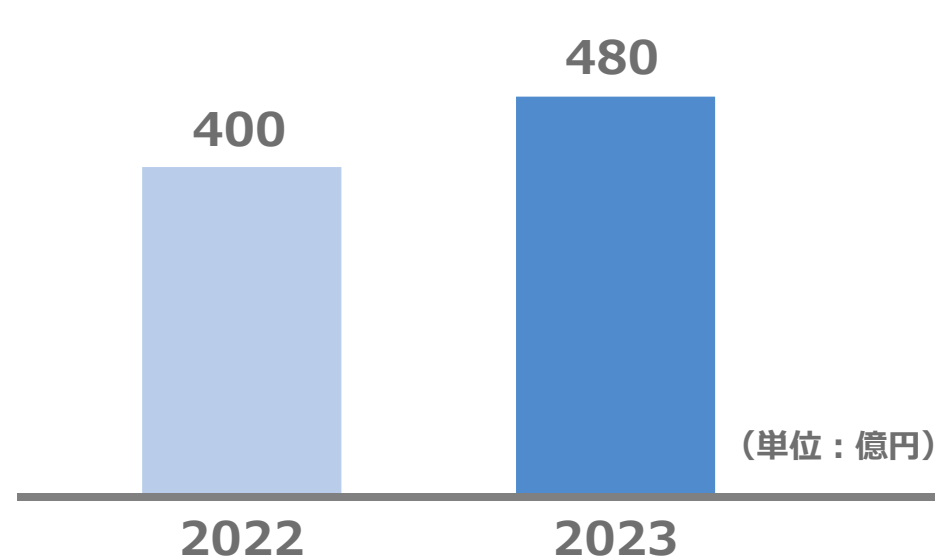
売上高

4,277 億円
(+313億円)



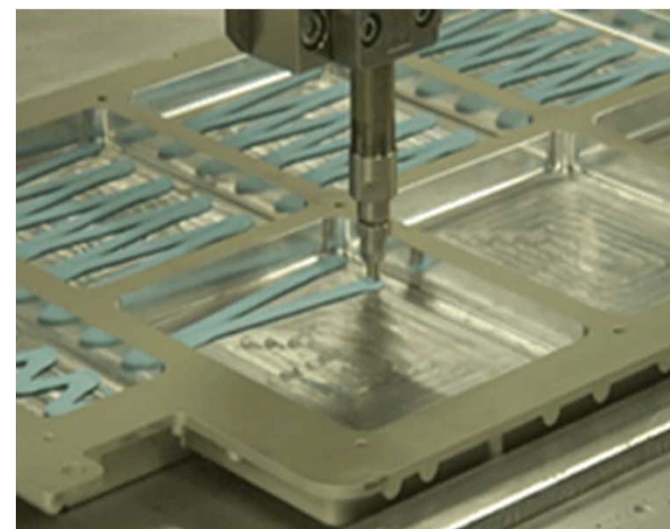
営業利益

480 億円
(+79億円)





ポリオレフィンフォームの新建屋



グリス状の製品（放熱材）

- 一般用医薬品市場への参入、血液凝固領域の拡大
- 新規原薬の拡販と新規受注獲得へ注力



血液凝固分析装置



コレステロール検査薬



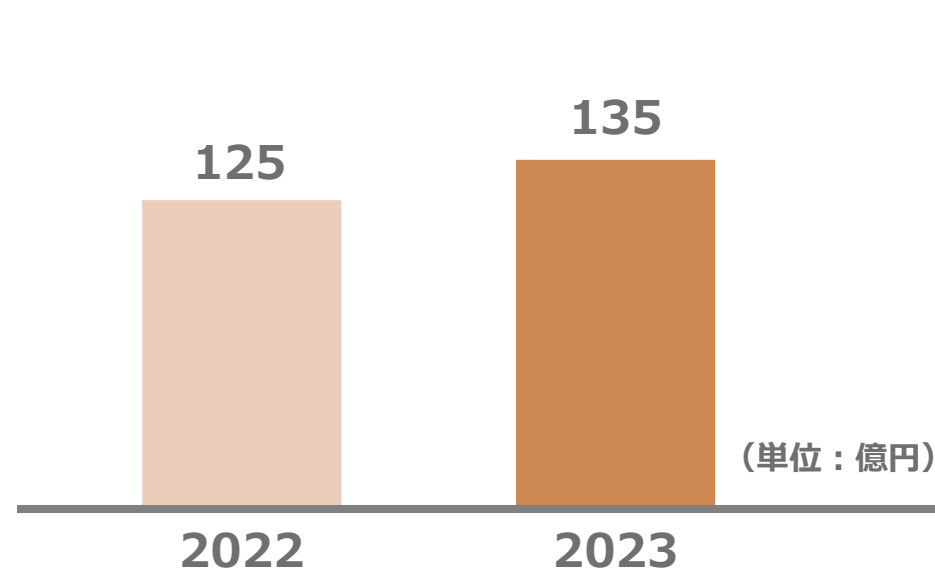
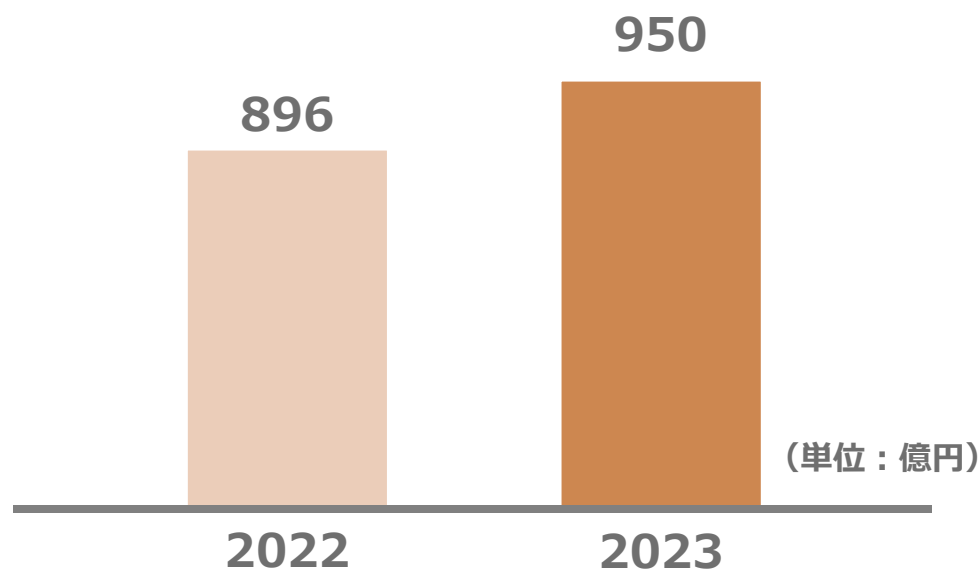
感染症迅速検査キット

売上高

950億円
(+53億円)

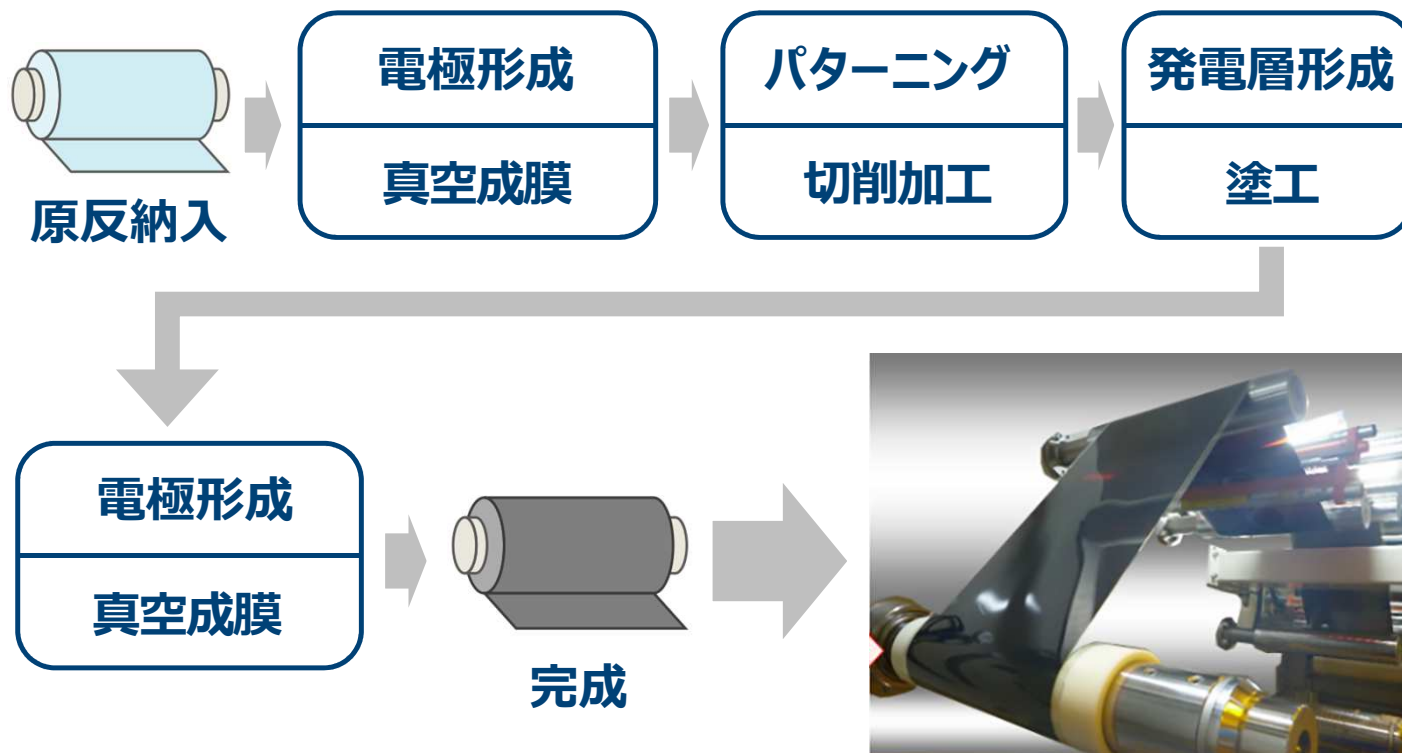
営業利益

135億円
(+9億円)

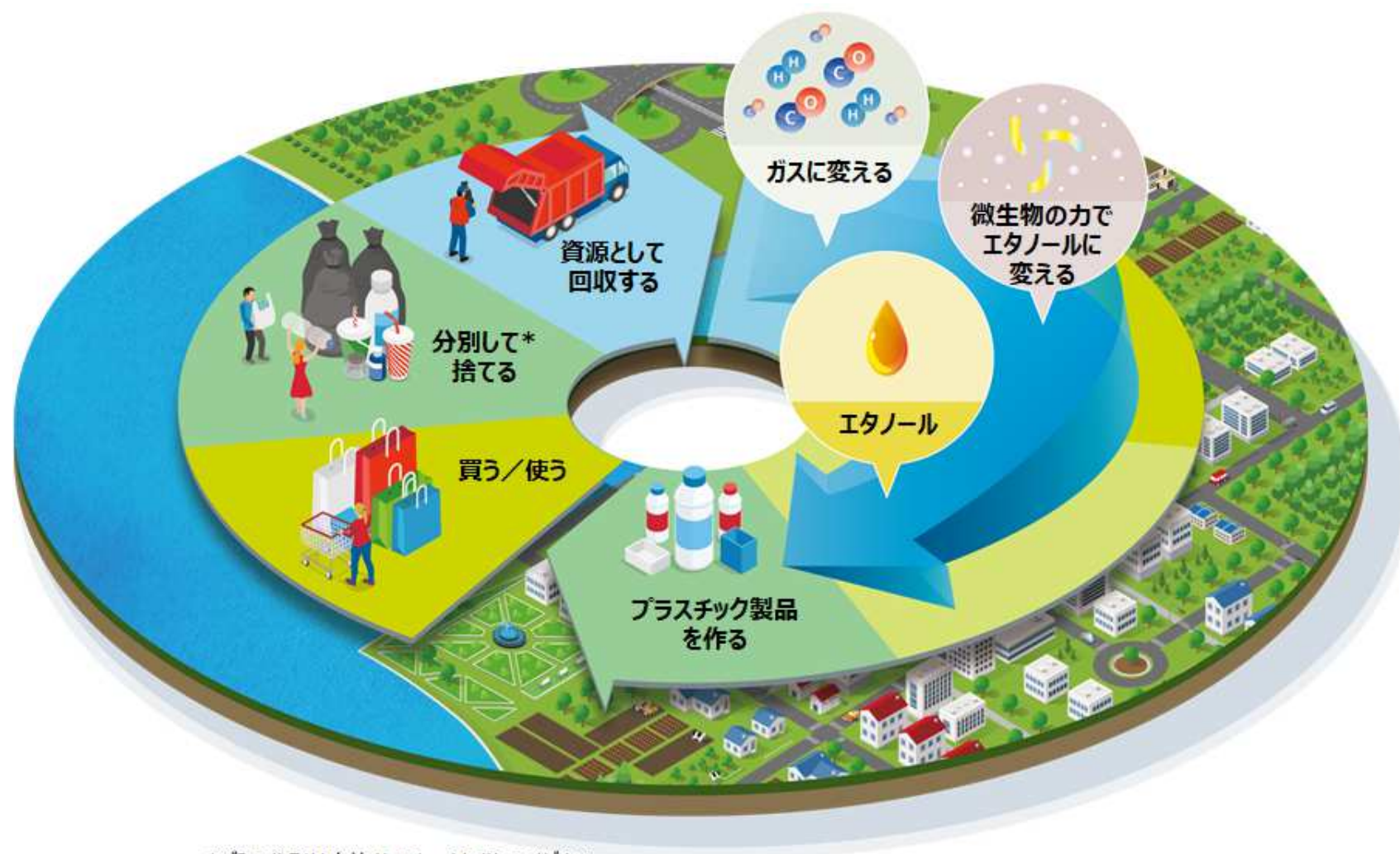


構築した30cm幅での
ロール・ツー・ロール製造プロセス
(1m幅製造ラインの開発に着手)

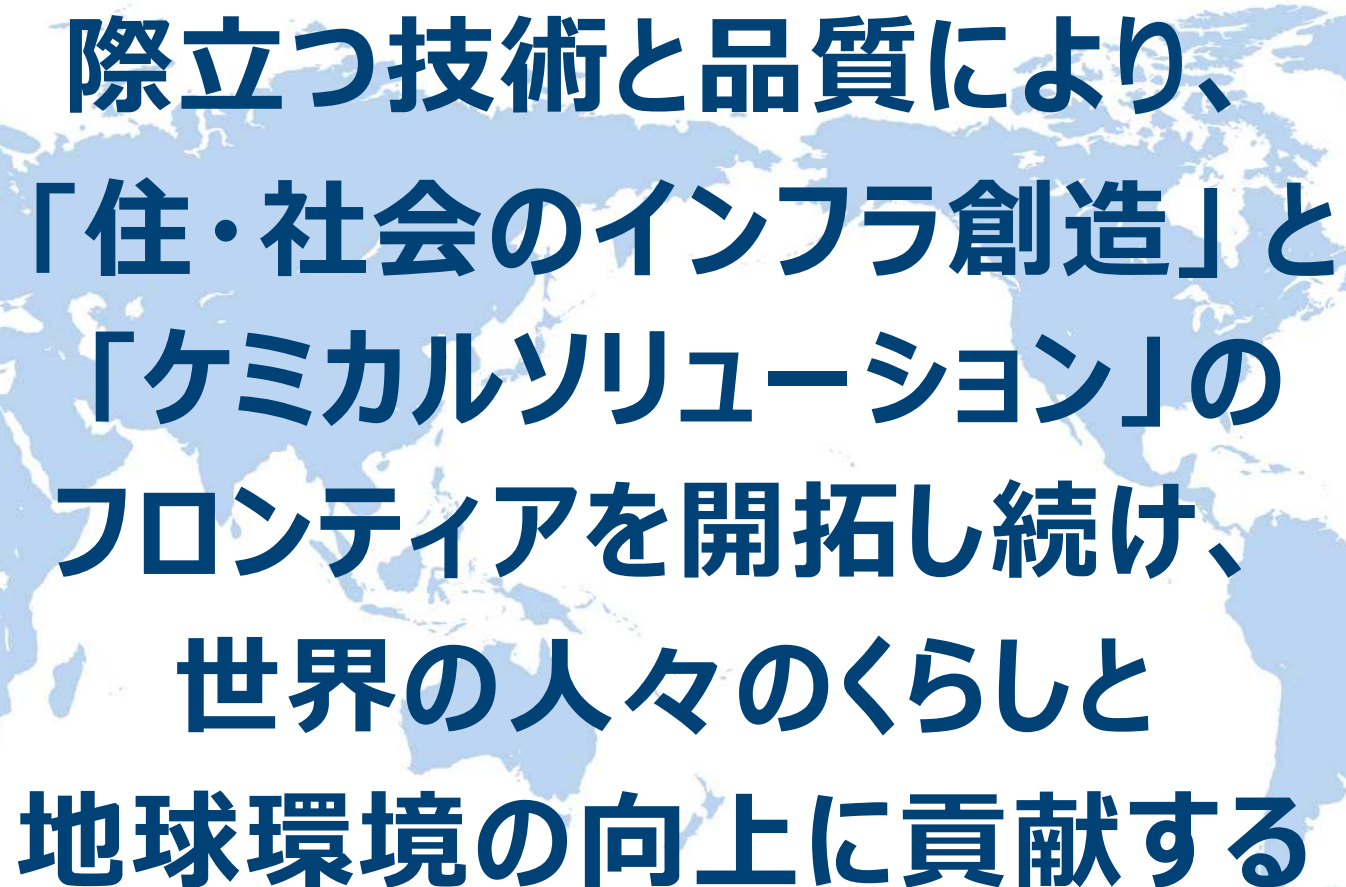
屋外10年相当の
耐久性確認
(20年を目標)



R&D取り組みと進捗 ② BR事業



*ゴミの分別は自治体のルールに従ってください。



**際立つ技術と品質により、
「住・社会のインフラ創造」と
「ケミカルソリューション」の
フロンティアを開拓し続け、
世界の人々の暮らしと
地球環境の向上に貢献する**

E
環境

サステナビリティ
貢献製品



ZEH仕様住宅



遮音・遮熱中間膜



血液凝固分析装置



管路更生「SPR工法」

新中期で1兆円超を目標

S
社会

安心・安全で環境にやさしく
サステナブルなまちづくりを目指す
グループの総合力を結集した取り組み



あさかりードタウン



取締役会

取締役12名
(うち社外取締役5名)

指名・報酬等
諮問委員会

ダイバーシティ
推進委員会

ダイバーシティ推進委員会

- 👤 取締役会長
- 👤 代表取締役社長
- 👤 代表取締役専務
- 👤 取締役
- 👤 社外取締役
- 👤 社外取締役
- 👤 社外取締役
- 👤 社外取締役
- 👤 社外取締役



取締役会

社外取締役5名

監査役会

社外監査役3名

意見の
陳述・
助言

指名・報酬等諮問委員会

- 委員長 (社外取締役)
- 委員 (社外取締役)
- 委員 (社外取締役)
- 委員 (社外取締役)
- 委員 (社外取締役)
- 委員 (取締役会長)
- 委員 (取締役社長)

「SDGs (持続可能な開発目標)」に事業を通じて貢献する



<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p> <p>2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です</p>

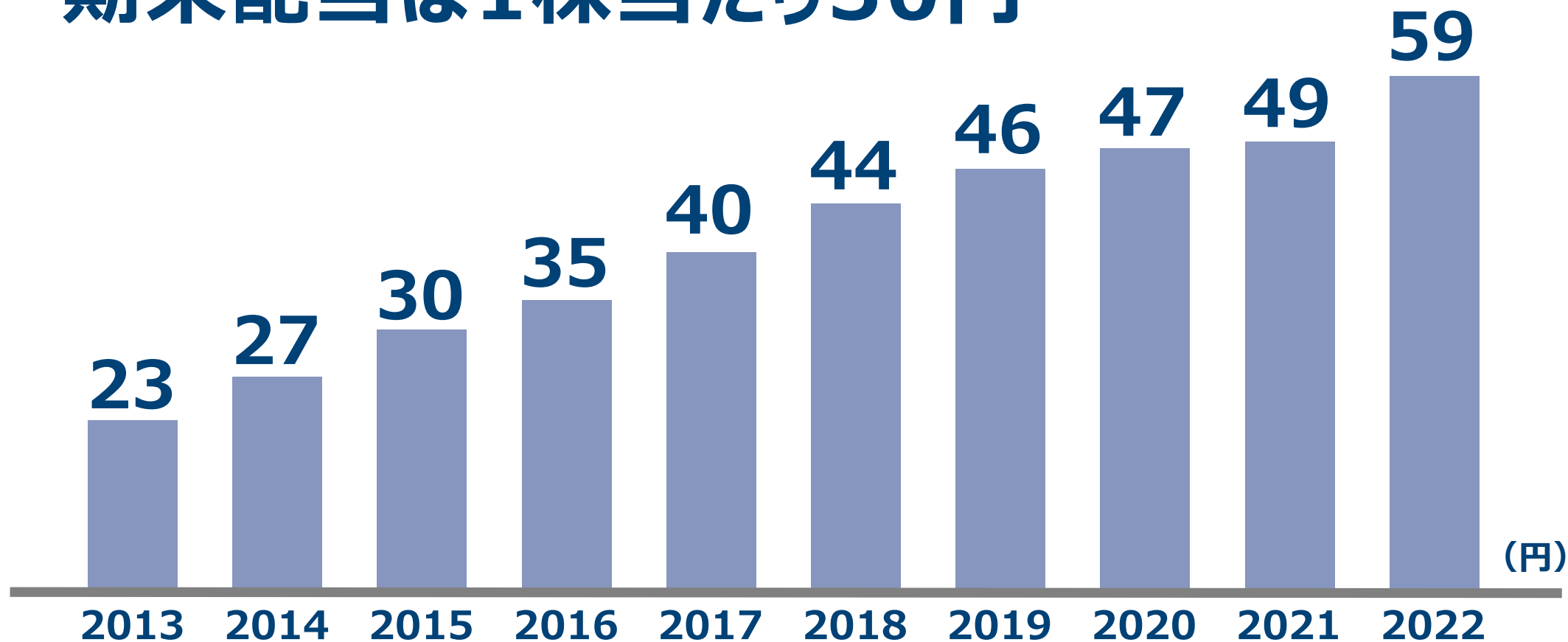
「世界で最も持続可能性の高い100社」 (Global100) に6年連続選出 (2023年1月)



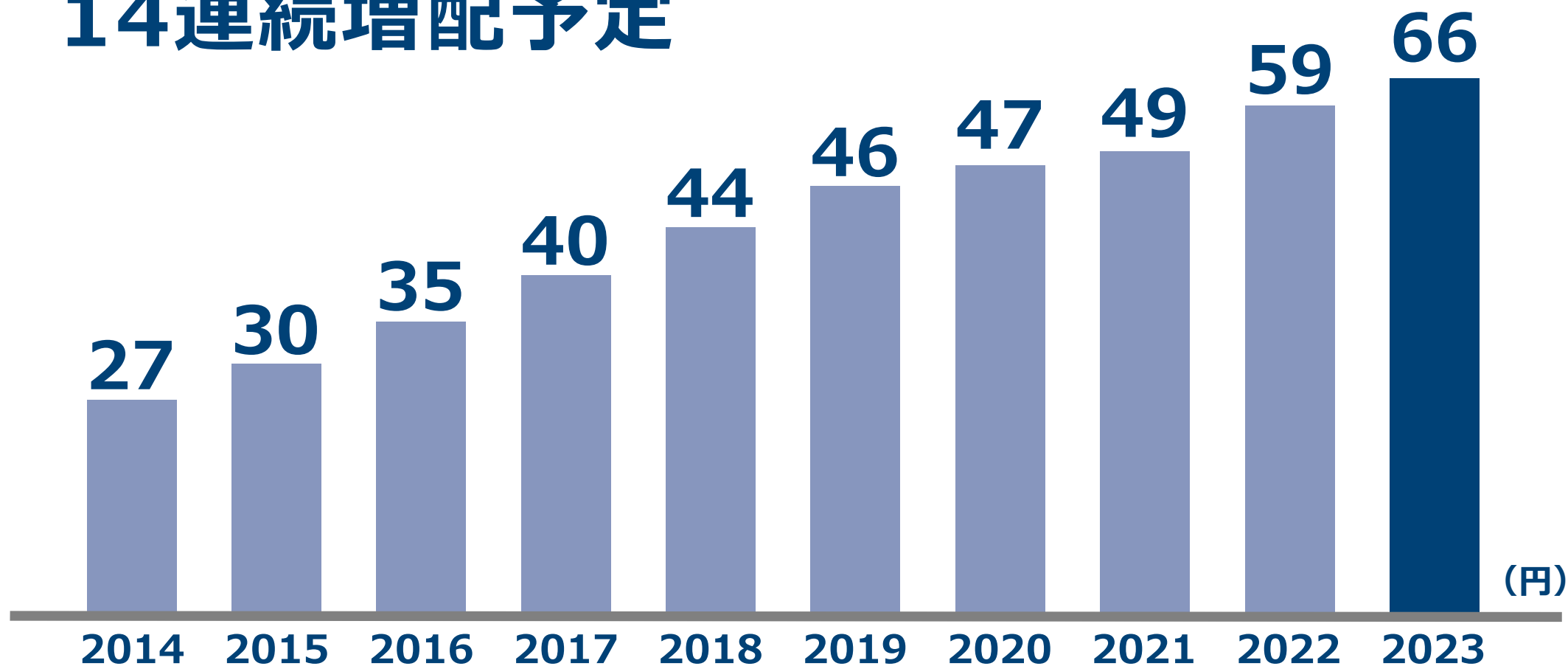
剰余金の配当等に関する基本方針

**連結配当性向35%以上、
自己資本配当率(DOE)3%以上、
総還元性向50%以上、
安定的な配当と中長期的な
株式価値の向上を実現**

期末配当は1株当たり30円



14連続増配予定



—— 株主還元 ——

自己株式取得

取得する株式総数 : 上限400万株

取得価額の総額 : 上限80億円

(2023年4月28日取締役会決議)

自己株式消却

消却した株式総数 : 400万株

(2023年4月28日取締役会決議)

株主の皆様におかれましては、
引き続き、厚いご支援を賜りますよう
お願い申し上げます。

決議事項の上程

第1号議案

剰余金の処分の件

第2号議案

取締役12名選任の件

高下貞二、加藤敬太、上脇太、平居義幸、神吉利幸、
清水郁輔、村上和也、大枝宏之、野崎治子、
肥塚見春、宮井真千子、畑中好彦

第3号議案

監査役3名選任の件

井津上朋保、新免和久、田中健次

世界にまた新しい世界を。
A new frontier, a new lifestyle.

SEKISUI

第1号議案

剰余金の処分の件

第2号議案

取締役12名選任の件

高下貞二、加藤敬太、上脇太、平居義幸、神吉利幸、
清水郁輔、村上和也、大枝宏之、野崎治子、
肥塚見春、宮井真千子、畑中好彦

第3号議案

監査役3名選任の件

井津上朋保、新免和久、田中健次

新任役員紹介

**本日は株主総会にご出席いただき、
ありがとうございました。**

**スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、
現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。**

**従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により
大きく異なる結果になりうることをご承知おきください。**

※本資料の億円表記の数値に関しては、億円未満を切り捨てで表示しています。